

Regulate



Invent



Design



みんなで作る北区の景観

てびき

Create



Thinking



Utilize



はじめに



東京都北区長

北本正雄

私達の住む北区は、大きく南北に延びる崖線を境に、西側は海拔20～25 mの武蔵野台地、東側は海拔5 m以下の荒川低地に分かれる自然的特徴を持ち、まち並み、歴史・文化、生活などの面でも多様な姿をもつまちです。特に近年は、経済性・利便性などの効率第一主義から人間性の回復として、美しく快適なまち並みが求められるなど、まちづくり面でも大きく変化しています。

北区では、現在、様々なまちづくりの施策を展開してきています。その中で、そこに住み、働く人々が、愛着を感じ、誇りに思えるような豊かな個性と潤いのある都市とするため優れた都市景観づくりの実現を目指しています。

都市景観は、建築物・工作物をはじめとして、まちを活性化させるサインや広告物、鉄道・道路・公園といった都市施設、河川や崖線の樹林などの街の潤いに欠くことのできない水と緑など、多くの要素から構成されています。こうした様々な要素の一つひとつを美しいものに、また、見る人にとっても心地好いものにしていくことが大切です。

自己主張が強過ぎ、周辺から孤立してしまうようでは、どんなに素晴らしい施設でもむしろ景観を損ねてしまうものです。

この「てびき」は「北区都市景観づくり基本計画」で示した身のまわりの景観をととのえることを出発点として“かいわい”をまとめるとともに“かいわい”を“まちすじ”によって結び、さらに大きな広がりのある7つのまとまった景観基本地域とし、それらを、崖線・河川・大規模公園などの“ふちどり”や、道路や鉄道などの“骨組み”により結び、ととのえることにより北区全体の都市景観をよくしていくという、基本的な考え方をもとにしてとりまとめたものです。

この「てびき」が、北区のすぐれた都市景観づくりのため、北区行政はもちろん、区民・事業所の皆さん、また、国・都をはじめとする公共機関等の実践のための、『てがかり集』『ヒント集』として、活用されることを願っています。

最後になりましたが、てびき策定にあたり多大なるご尽力をいただきました「北区都市景観づくり懇話会」の石黒哲郎座長をはじめ各委員の皆様方に厚くお礼申し上げます次第です。

平成5年7月

てびきの目的と利用のしかた5

北区都市景観づくり基本計画と
てびきの構成6

MAKE UP KEY WORD

1. 身のまわりの景観づくり

1. 一歩外に出て、わが家をふりかえる8
2. 家のまわりを汚さない8
3. 家のまわりをきれいにする9
4. 家の表情を豊かにする9

MAKE UP KEY WORD

2. “かわいい” の景観づくり

建物を建てるとき 10

1. 入口を工夫する10
2. ベランダやバルコニーに工夫する11
3. 外壁の仕上げを考える11
4. 建物の形を考える12
5. 車庫を考える12
6. ゴミ置場や自転車置場を工夫する13
7. 設備機器類の配置を工夫する13
8. 緑化を進める14
9. 公開空地を生かす14

●住宅

1. 柵や塀に工夫する15
2. 建物の色彩を工夫する16
3. 車庫（駐車場）のデザインを考える16

●商店

1. 店頭をデザインする17
2. 店内を演出する18
3. 看板のデザインに配慮する18
4. 囲まれた空間をつくる19
5. まちかどの商店を工夫する19

●事務所ビル

1. 親しみやすいファサードをつくる20
2. 低層部をデザインする20
3. 駐車場の配置を工夫する21
4. 街なみに配慮した建物の形を考える21
5. 敷地内に広場をつくる22

●工場・倉庫

1. 中小規模工場のデザインに配慮する23
2. 明るい色彩とする24
3. 大規模工場・倉庫等の形を工夫する24
4. 大規模工場・倉庫等の敷地を緑化する25

●公共建築

1. 親しみやすいデザインにする26
2. 人にやさしい公共建築をつくる27
3. 緑化に工夫する27
4. 大規模公共建築をランドマークにする28

●工作物

1. 小さな工作物をととのえる29
2. 大きな工作物のデザインをする29

街なみをととのえるために 30

1. まとまりと調和のある街なみをつくる30
2. 既存の地形や樹木を生かす30
3. 歴史的資源を景観づくりに活用する31
4. スカイラインを演出する31
5. ランドマークをつくりだす32

●住宅街

1. 住宅街の形態をととのえる33
2. 住宅街の緑化を進める33

●商店街

1. 商店街の街なみに連続感をつくりだす……………34
2. 商店街に賑わいをつくる……………35
3. 夜景を演出する……………35
4. 商店街に小さな広場をつくる……………36
5. 商店街の看板を工夫する……………36
6. 共同駐車場を設置する……………37
7. 駅前商店街に個性的な魅力をつくる……………37
8. 近隣商店街に賑わいをつくる……………38

●業務街

1. 風格のある街をつくる……………39
2. 文化性の高い活力あふれる街をつくる……………40
3. うるおいのある街をつくる……………40

●工場地

1. 住工混在地を改善する……………41
2. 工場連坦地を緑化する……………41

MAKE UP KEY WORD

3. “まちすじ”の景観づくり

まちすじ……………42

1. 歩きやすい路面をデザインする……………42
2. まちすじを緑化する……………43
3. 沿道を緑化する……………43
4. ストリートファニチャーを考える……………44
5. 歩行者専用道路等に工夫する……………44
6. 坂の魅力を生かす……………45
7. まがった道の魅力を生かす……………45

まちかど……………46

1. 学校の塀を工夫する……………46
2. 公共的施設を生かす……………47

3. 小さな公園を生かす……………47
4. 社寺の境内林を保全する……………48
5. まちかどの歴史的資源を生かす……………48
6. まちかどに芸術的作品を飾る……………49

MAKE UP KEY WORD

4. “ふちどり”の景観づくり

崖線……………50

1. 崖線をこわさないようにする……………50
2. 擁壁を工夫する……………51
3. 崖線上の建築敷地を緑化する……………51

河川……………52

1. 親水性のある堤防・護岸にする……………52
2. 歴史や伝統に配慮する……………53
3. 眺望に配慮する……………53
4. 水に映える効果を生かす……………54
5. 橋のデザインを考える……………54
6. 魚や水鳥のいる河川をつくる……………55

大規模公園・緑地……………56

1. 入りやすく、開放的な公園とする……………56
2. 陽だまりと木かげのある公園をつくる……………57
3. くつろぎの場所をつくる……………57
4. 目標となる中心をつくる……………58
5. 水辺空間をつくる……………58
6. 植栽に工夫する……………59
7. 適切な材料を選ぶ……………59

5.“骨組み”の景観づくり

骨組みとなる道路 60

1. 信号と標識の設置に工夫する……………60
2. サインや看板に工夫する……………61
3. 豊かな街路樹を育てる……………61
4. 電線を地中化する……………62
5. 快適な歩道を整備する……………62
6. 橋梁をととのえる……………63
7. 横断歩道橋をととのえる……………63
8. 高架道路を工夫する……………64

鉄道 65

1. 高架部分のデザインに工夫する……………65
2. 高架と一体となった施設をつくり、高架が見えないようにする……………66
3. 高架下を利用する……………66
4. 電車の見える空間に工夫する……………67
5. 駅のホームから見える風景を考える……………67
6. 都電沿線からの風景を考える……………68
7. 都電の停留所や踏切に工夫する……………68

参考 景観づくりの支援制度

MAKE UP KEY WORD



KEY WORD MAKE UP



歴史的文化の継承と 新しい地域文化の創造に向けて

てびきの目的と利用のしかた

このてびきは、北区都市景観づくり基本計画にうたわれた理念を実現するための指針としてまとめられたものです。従って、北区の都市景観上の特性や、基本計画でうたわれている都市景観づくりの基本方針や整備の方向を踏まえ、区民、区内事業所、行政がそれぞれの役割分担を意識しつつ、一人ひとりが北区の都市景観づくりをしているという認識のもとで本てびきを利用して、都市景観づくりの面からまちづくりを進めることにより、北区らしい歴史的文化の継承と新しい地域文化の創造をめざすことをその目的とします。また、このてびきは、「区民」、「区内の事業所」等に助言する際に利用されます。

まちづくりにたずさわる区民、事業所、行政が身近な環境美化運動をしたり建築や工事をするにあたり、このてびきを利用しながら、北区の都市景観上の特性を理解し、一人ひとりが北区の景観づくりをしているという認識を持ち、何を配慮すれば都市景観上、どうよくなるのかを考える参考となることを期待し、数多くある事例の一部を示したもので、「着想のヒント集」、「事例集」として利用されることが期待されています。

従って本書の各事例は、景観づくりや街なみ形成に対する基本的な考え方に基いたものであり、実際の景観づくりに当たっては、一人ひとりの景観形成に対する細心の心使いと創意工夫が一番大切であり、望まれるところです。

KEY WORD



MAKE UP



KEY WORD

MAKE UP

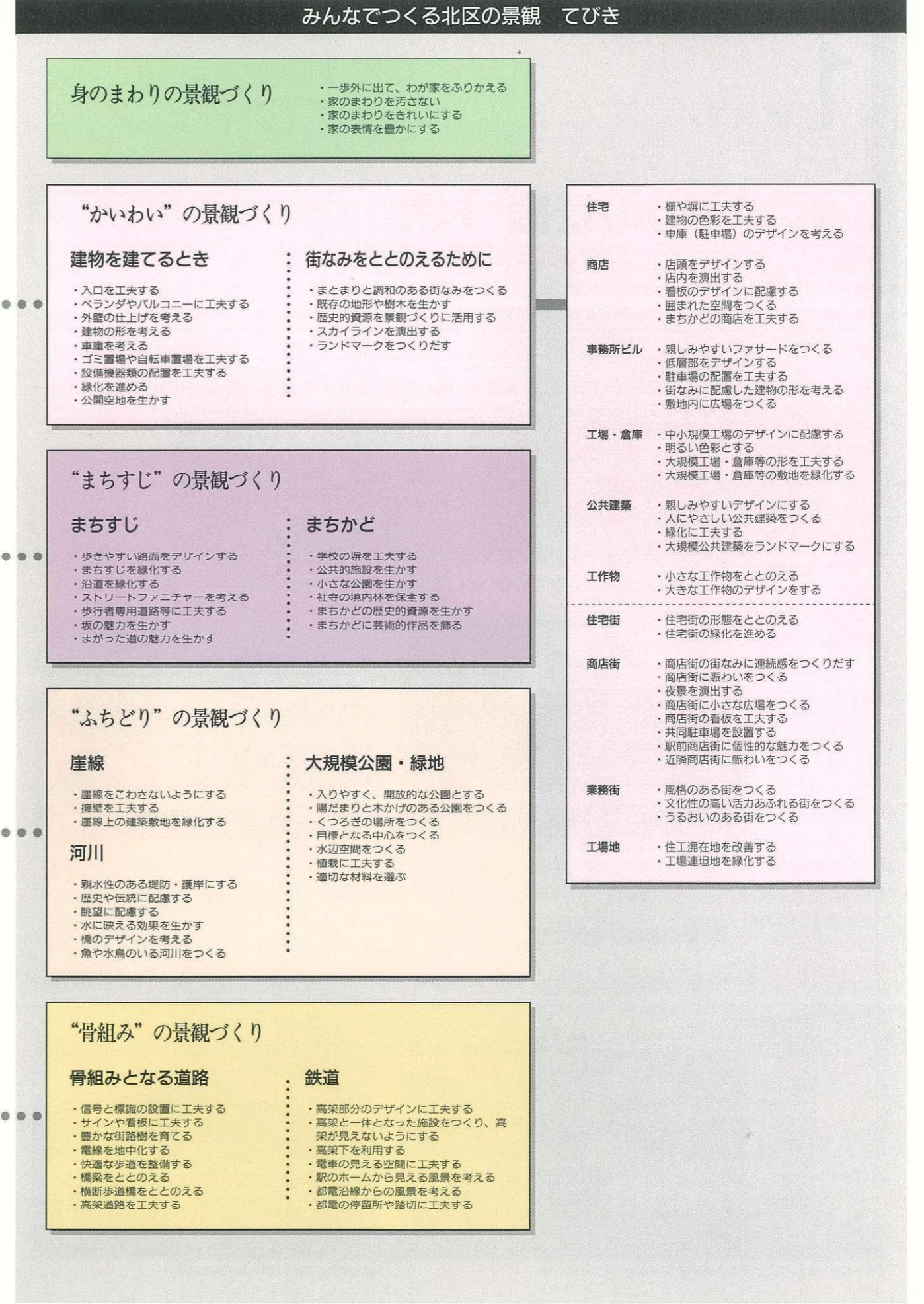
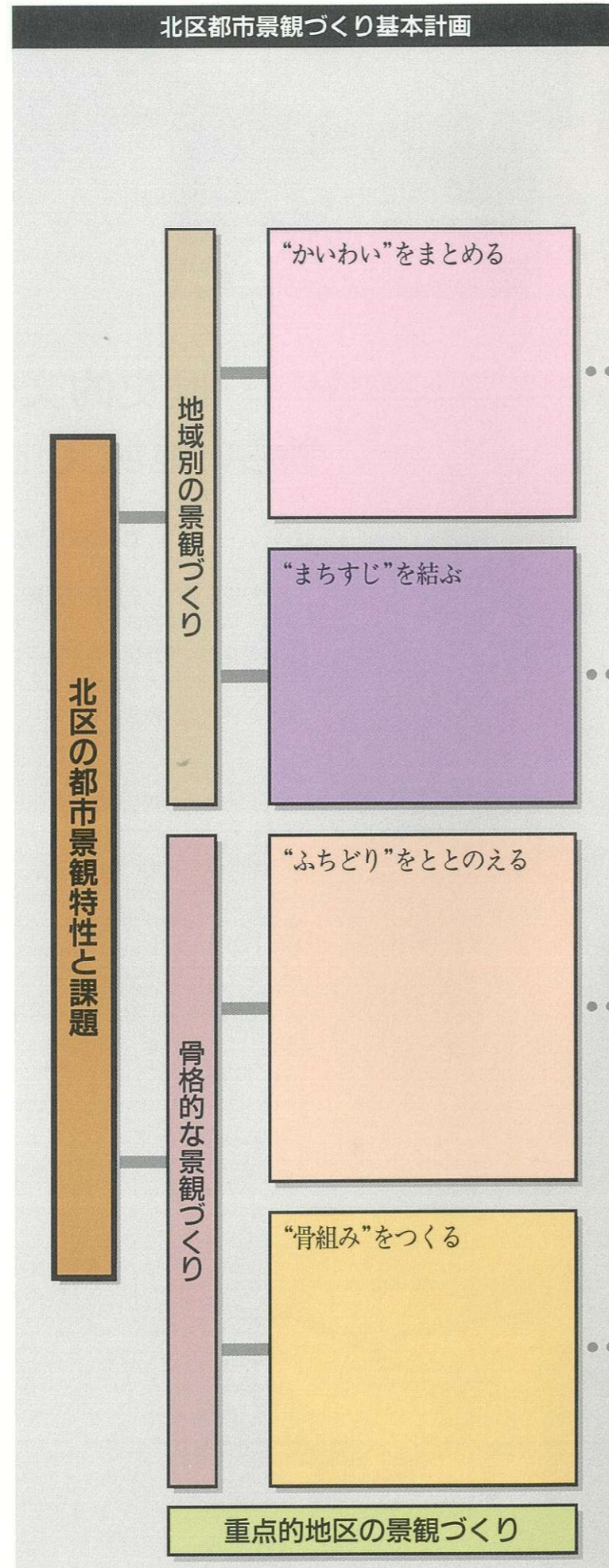
北区都市景観づくり基本計画とてびきの構成

北区の基本方針である北区基本構想は、21世紀に生きる若い世代が祖父母の世代とともに北区を「ふるさと」として愛し、心の拠り所として育つまちとすることを願いとしてつくられました。

北区の都市景観づくりの基本理念はこの願いを受け、
[歴史的文化的の継承と新しい地域文化の創造]
としています。

北区都市景観づくり基本計画は、この基本理念に基づき、
・「うるおい」と「ときめき」のまち
・庶民的で住みよいまち
・多様な個性が共存するいきいきとしたまち
という将来イメージを実現するための課題と方向を示したものです。

都市景観づくりは、行政、区民、区内事業所が協力しあいながら取り組んで行かなければなりません。このてびきはそのための実現へのてがかりを示すものとしてつくったもので、ここに示す図のような体系の中に位置付けられています。



身のまわりの景観づくり

- ・一歩外に出て、わが家をふりかえる
- ・家のまわりを汚さない
- ・家のまわりをきれいにする
- ・家の表情を豊かにする

“かわいい”の景観づくり

建物を建てる時

- ・入口を工夫する
- ・ベランダやバルコニーに工夫する
- ・外壁の仕上げを考える
- ・建物の形を考える
- ・車庫を考える
- ・ゴミ置場や自転車置場を工夫する
- ・設備機器類の配置を工夫する
- ・緑化を進める
- ・公開空地を生かす

街なみをととのえるために

- ・まとまりと調和のある街なみをつくる
- ・既存の地形や樹木を生かす
- ・歴史的資源を景観づくりに活用する
- ・スカイラインを演出する
- ・ランドマークをつくり出す

“まちすじ”の景観づくり

まちすじ

- ・歩きやすい路面をデザインする
- ・まちすじを緑化する
- ・沿道を緑化する
- ・ストリートファニチャーを考える
- ・歩行者専用道路等に工夫する
- ・坂の魅力を生かす
- ・まがった道の魅力を生かす

まちかど

- ・学校の塀を工夫する
- ・公共施設を生かす
- ・小さな公園を生かす
- ・社寺の境内林を保全する
- ・まちかどの歴史的資源を生かす
- ・まちかどに芸術的作品を飾る

“ふちどり”の景観づくり

崖線

- ・崖線をこわさないようにする
- ・擁壁を工夫する
- ・崖線上の建築敷地を緑化する

河川

- ・親水性のある堤防・護岸にする
- ・歴史や伝統に配慮する
- ・眺望に配慮する
- ・水に映える効果を生かす
- ・橋のデザインを考える
- ・魚や水鳥のいる河川をつくる

大規模公園・緑地

- ・入りやすく、開放的な公園とする
- ・陽だまりと木かげのある公園をつくる
- ・くつろぎの場所をつくる
- ・目標となる中心をつくる
- ・水辺空間をつくる
- ・植栽に工夫する
- ・適切な材料を選ぶ

“骨組み”の景観づくり

骨組みとなる道路

- ・信号と標識の設置に工夫する
- ・サインや看板に工夫する
- ・豊かな街路樹を育てる
- ・電線を地中化する
- ・快適な歩道を整備する
- ・橋梁をととのえる
- ・横断歩道橋をととのえる
- ・高架道路を工夫する

鉄道

- ・高架部分のデザインに工夫する
- ・高架と一体となった施設をつくり、高架が見えないようにする
- ・高架下を利用する
- ・電車の見える空間に工夫する
- ・駅のホームから見える風景を考える
- ・都電沿線からの風景を考える
- ・都電の停留所や踏切に工夫する

- 住宅**
 - ・柵や塀に工夫する
 - ・建物の色彩を工夫する
 - ・車庫（駐車場）のデザインを考える
- 商店**
 - ・店頭をデザインする
 - ・店内を演出する
 - ・看板のデザインに配慮する
 - ・囲まれた空間をつくる
 - ・まちかどの商店を工夫する
- 事務所ビル**
 - ・親しみやすいファサードをつくる
 - ・低層部をデザインする
 - ・駐車場の配置を工夫する
 - ・街なみに配慮した建物の形を考える
 - ・敷地内に広場をつくる
- 工場・倉庫**
 - ・中小規模工場のデザインに配慮する
 - ・明るい色彩とする
 - ・大規模工場・倉庫等の形を工夫する
 - ・大規模工場・倉庫等の敷地を緑化する
- 公共建築**
 - ・親しみやすいデザインにする
 - ・人にやさしい公共建築をつくる
 - ・緑化に工夫する
 - ・大規模公共建築をランドマークにする
- 工作物**
 - ・小さな工作物をととのえる
 - ・大きな工作物のデザインをする
- 住宅街**
 - ・住宅街の形態をととのえる
 - ・住宅街の緑化を進める
- 商店街**
 - ・商店街の街なみに連続感をつくり出す
 - ・商店街に賑わいをつくる
 - ・夜景を演出する
 - ・商店街に小さな広場をつくる
 - ・商店街の看板を工夫する
 - ・共同駐車場を設置する
 - ・駅前商店街に個性的な魅力をつくる
 - ・近隣商店街に賑わいをつくる
- 業務街**
 - ・風格のある街をつくる
 - ・文化性の高い活力あふれる街をつくる
 - ・うるおいのある街をつくる
- 工場地**
 - ・住工混在地を改善する
 - ・工場連坦地を緑化する

1

身のまわりの景観づくり

景観づくりは、その地域に住む人が協力しあって作りあげていくものです。その第一歩として一人でもできることから景観づくりに取り組んでいきたいものです。街を汚さない、きれいにしていく、あるいはちょっとした工夫が景観づくりに必要です。それが近所や町内へ広がっていき、結果的に暖かみのある街につながっていくことでしょう。ここでは、そのための手掛りのいくつかについて考えてみます。

◆ 1. 一歩外に出て、わが家をふりかえる

まず一歩外に出て、わが家・わが店がまわりの街なみに調和しているか、自分なりにチェックして見る必要があります。例えば、建物の外壁や生け垣などの手入れがいきとどいているか、他人に不愉快な思いをさせていないか、などについての日頃の心づかいがほしいものです。



外壁や生け垣等の手入れが行き届いている。



すっきりとした店まわりになっている。

◆ 2. 家のまわりを汚さない

家のまわりが汚れていないことが、景観づくりにとって基本的なことです。そのためにはまず一人ひとりが、ゴミを捨てない、汚さないというマナーを守ることが大切です。



家のまわりをよごさないように心がける。



店のまわりにゴミは捨てられていない。

◆ 3. 家のまわりをきれいにする

一人ひとりがゴミなどを捨てない、街を汚さないというマナーだけではなく、ゴミを拾う、家の前の道路を掃き清めるなどという、より積極的な日常的な心づかいも大切なことです。



家の前をきれいにする。



店の前の道路を掃き清める。

◆ 4. 家の表情を豊かにする

郵便受けや表札などを工夫するだけでも建物の表情が変わります。塀にツタをはわせたり、窓辺に花を飾ったり、お店の飾りつけや商品の配列を工夫すれば、さらにわが家・わが店の表情が豊かになるでしょう。わが家の建物や庭、あるいは門や塀などを道行く人びとにも楽しんでもらえるようにする心づかいが欲しいものです。



塀際に植物を工夫すると家の表情が生まれる。



お店の飾りつけや商品の配列にちょっとした工夫をすればお店の表情が生まれる。